

## 平成30年度 国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所優良業務表彰を受賞

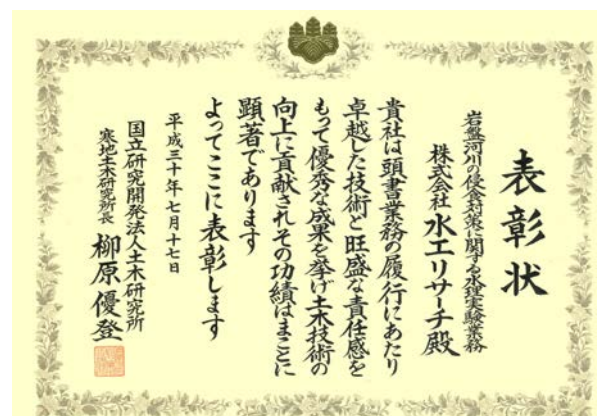
平成30年7月17日に国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所優良業務の表彰式が行われ、弊社の受注業務が受賞しました。

日頃より弊社をご愛顧いただいております関係各位の皆様にご心からお礼申し上げます。

今後も高度な技術をもてるよう技術と能力を高め、更なる期待に応えられるように努力を積み重ねて行く所存でございます。引き続きご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。

### ■受賞業務名

- ・ 岩盤河川の侵食対策に関する水理実験業務
- ・ 主任技術者 佐藤 大介



# 北海道建設新聞(平成30年7月18日)

## 研地土 水工リサーチに賞状 優良な業務成果たたえ

寒地土木研究所は17日、同所で2018年度優良業務等表彰式を開いた。17年度に発注した委託業務で成果や取り組みが優秀だった水工リサーチ(本社・札幌)に賞状を贈り、功績をたたえた。同社は、「岩盤河川の



浸食対策に関する水理実験業務」を受注。軟岩河床の浸食速度、水理量、流砂量などを実験で把握することが目的。適切な浸食対策工法や3Dスキヤナーにより、正確な計測手法に対する創意工夫、技術を提案した。表彰式で柳原優登所長は「今後も北海道開発の促進や、積雪寒冷地の土木技術の促進に努力されたい」と称賛した。工藤久良社長は「名誉ある表彰を受けたことは社員一同にとって大きな喜び。受賞を機にさらにインフラ整備の発展に努め、土木技術発展のために努力したい」と謝辞を述べた。